

●エコキュート設置地域の目安

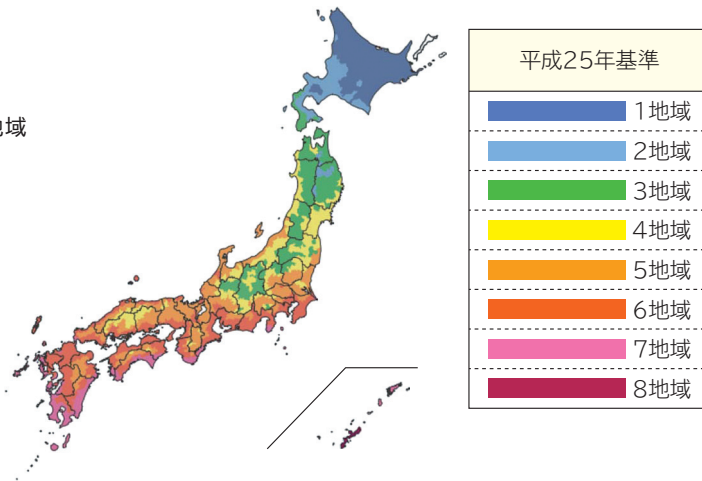
一般地仕様 -10℃対応

主に平成25年基準4・5・6・7・8地域、及び最低気温が-10℃までの地域

寒冷地仕様 -25℃対応

主に平成25年基準1・2・3地域、及び最低気温が-25℃までの地域

※出典：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構ホームページより



●耐塩害・耐重塩害仕様について

※一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 (JRA 9002) に準拠

耐塩害仕様

潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所に設置する仕様

耐重塩害仕様

潮風の影響を受ける場所に設置する仕様 ただし、塩分を含んだ水が直接かからないこと

	設置距離の目安		
	300m	500m	1km
内海に面する地域 (瀬戸内海)	耐塩害仕様		
外洋に面する地域	耐重塩害仕様		耐塩害仕様
沖縄・離島	耐重塩害仕様		耐塩害仕様

	設置距離の目安		
	300m	500m	1km
内海に面する地域 (瀬戸内海)	耐重塩害仕様	耐塩害仕様	
外洋に面する地域	耐重塩害仕様		耐塩害仕様
沖縄・離島	耐重塩害仕様		

●耐塩害・耐重塩害仕様についてのご注意

耐塩害・耐重塩害仕様は素材や塗装内容を強化していますが、腐食に対して万全ではありません。このため、次のような据付計画と保守を行うことで防食効果を高める必要があります。①海水飛沫および潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。●本体の設置は建物の風下にしてください。●やむを得ず海岸面に本体を設置する場合は、防風板を設けて直接風が当たることを避けてください。②キャビネットに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。③ヒートポンプユニット底板内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないよう、傾きなどに注意してください。④海岸地帯への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。⑤据え付け、メンテナンス等にて付いた傷は、必ず補修してください。⑥機器の状態を定期的に点検してください。(必要に応じて再防錆処理や部品交換等を実施してください。) ⑦水はけの良い場所に設置してください。特に基礎部分の排水性を確保してください。

●ふろ循環アダプター取り付けについて

※浴そうの穴は、底面から100～150mmの位置にあけてください。
 ※穴径の中心は浴そうの底面の曲がり終了位置から40mm以上確保してください。※ふろ循環アダプターは、日立純正品をお使いください。※ふろ循環アダプターの取り付けは、同梱の説明書にしたがってください。

段付き浴そうの場合、200mm以上確保してください。

*1 快泡浴アダプターは、特に重要な寸法になりますので工事前にご確認ください。

●排水口について

貯湯ユニット/ヒートポンプユニット
 排水管の先端は、排水口またはその周辺が凍結しても大気開放できるように注意してください。

貯湯ユニット/
 ヒートポンプユニット
 排水管

排水口空間をとること (50mm)

●排水配管について

排水管には、必ず排水トラップを設置してください。排水トラップがないと浄化槽などから下水ガスが逆流して、給湯機が著しく腐食し故障の原因になることがあります。屋内(機械室など)に据え付ける場合、上記の他に結露防止のため室内に換気扇を設けるなどの対策をして室内の湿気を排除してください。

○
正しい施工例

排水トラップがあるので、下水ガスが逆流しません。

排水トラップ
給湯機の膨張水により、封水されます。

✕
誤った施工例

排水トラップがないので下水ガスが逆流し、給湯機が腐食します。

浄化槽などからの下水ガス